

# そらべつ 議会だより



消防出初式



育児サークル（子育て支援センター）

- 第4回定例会のあらまし ..... 2
- 一般質問 ..... 4
- 委員会レポート ..... 6
- 研修報告 ..... 8
- 薫風 ..... 10

発行 / 壮瞥町議会  
編集 / 議会広報特別委員会  
(TEL 66-2121 · FAX 66-7001)

No. 56  
■2015年2月■

# 定例会のあらまし

## 議案審議

# ふるさと納税 反響大！

平成26年第4回定例会は、12月11日から12日までの2日間の会期で開催されました。2名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。平成26年度壮警町一般会計補正予算のほか、議案11件を審議し、それぞれ可決しました。

### 第4回定例会

壮警町保育の必要性の認定等に関する基準を定める条例

#### 質問

この条例は、改めて保育の認定要件を細かく規定したものと捉えているが、虐待が行われている児童をどのように把握し、どのような保育内容を実施するのか。

#### 答弁

虐待の有無は、児童相談所、

協定書の中で休業補償に関する

学校、教育委員会、保健師等と情報を共有しながら対応したい。保育内容には特段変更はないが、保育士、保健師等が心のケアを一番に考えて対応する必要がある。

る条文はどのようになっているのか。  
また、休業理由は。

#### 答弁

休業期間は11月10日からの7日間で、昨年の11月分の実績から1日当たりの平均を算出し、その7日分の収入と支出から算出した。協定書の中では、両者で協議して決定することとなっており、別に補償契約を締結することになっている。

休業は、泉源のポンプの故障によるもので、修繕費は臨時会で補正したが、工事期間がどのくらいになるかが不明

### ふるさと納税特産品

25万円追加

#### 質問

納税実績と、納税者に贈呈する特産品の内容は。

#### 答弁

実績は16件で、1万から3万未満が4件、3万から5万未満が4件、5万以上が8件となっており、想定以上の結果となっている。

特産品の内容は、納税額に応じて、りんご、りんごジュ



成人式

だったため、休業補償金について今回補正したものである。

# 平成26年 第4回

ー入、新米、お菓子類、特産品開発事業で開発したビーフシチューとりんどゼリー等である。

## 筆耕翻訳料

98万円追加

### 質問

フィンランド国ケミヤルヴィ雪合戦第20回記念大会への派遣に係る通訳への経費は妥当な金額か。

### 答弁

フィンランドの通訳料は、日本と比べて高く、単純に役務（通訳）の提供だけではなく、交通費や宿泊料、食費等の経費も含んでいる。

また、通訳は、本町とケミヤルヴィ市との交流当初から関わっている方で、両市・町の交流に精通しており、中学生フィンランド派遣事業にも携わってもらっている。  
金額についても中学生派遣事業と同程度であり、妥当なものと考えている。

## 中間サーバー・プラットフォーム利用者負担金

66万3円追加

### マイナンバー（社会保障・税番号）制度：

住民票を有する全国民に12桁の番号を付与し、カードを交付する。

これにより、所得・行政サービス等の受給状況把握による不正防止、行政手続きの簡素化、行政機関等での各情報の照合等の時間・労力の削減などのメリットがある。

### 質問

マイナンバー制度導入によるシステム利用の負担金であるが、制度運用時期と、情報管理のセキュリティ対策は。

### 答弁

マイナンバー制度は、平成28年1月から運用される。セキュリティ対策は、情報の分散管理と通信の暗号化を用い、国のルールに基づいて運用する。



若いも若きも熱唱（チャリティーカラオケ大会）

## 福祉灯油購入扶助費

220万5千円追加

### 質問

対象者と給付内容は。

### 答弁

対象者は、65歳以上の独居世帯・夫婦世帯、一人親世帯、重度心身障がい者が同居している世帯の中で、住民税が非課税の世帯である。  
給付内容は、灯油100リットルを給付するが、オール電化や

## 蟠溪地域地熱資源開発調査委託料

358万円減額

### 質問

調査の進捗状況はどのようになっているのか。

また、調査結果を受けての今後の方向性は。

### 答弁

11月上旬に現地調査、中旬に磁気探査を実施し、現在は、総合解析に入っている。

解析状況が良ければ、深度の深いところまで試掘をして、資源を確定させなければならぬので、その事業を進めていきたい。

それと同時に、蟠溪地区においての二次利用も考えなければならぬと認識している。

# 質問

# Q & A

「電気料値上げによる街路灯電気料金補助の見直しは」

**Q** 街路灯電気料補助率の見直しが必要では  
**A** 連合自治会も含め検討したい



佐藤 志

うに考えるか。

**町長**

23年度の連合自治会アンケート調査結果を参考に、現在の8割補助を継続してきたが、2年連続の値上げにより自治会の負担も増加していることから、自治

会で削源可能な街路灯や統合について再度確認し、連合自治会も含めて改めて負担割合の検討を進めたい。

**Q** 街路灯設置・運営基準要綱策定が必要では

**議員**

街路灯の設置・運営基準要綱の策定が必要でないか。

**総務課長**

基準については、以前にも意見はあったが策定していない。

策定はしていないが、自治会のアンケート調査や、近隣の自治体の状況、現在の自治会管理のもので町管理にした方が良い箇所等を調査して設置している。

今後、自治会の補助率等も含めて整理していきたい。

**議員**

街路灯のLED化の状況は。

**町長**

25年度から電柱に設置する街路灯のLED化を進めている。今後も更新時や新設時にLED化を検討して進めていきたい。

**議員**

試験的に町内の2〜3基連続する街路灯をLED化にして、照度や経費等の情報収集が必要ではないか。

**総務課長**

LED電球の街路灯の特性を試験的に設置し、情報収集することも一つの考えと認識している。

**議員**

電気料値上げによる町の負担増は。

**町長**

北海道電力の試算では、全施設ではないが、全体で580万円程度（17・8%増）の負担増が見込まれている。

**議員**

負担増を少なくするために取り組んでいる方策とその効果は。

**町長・総務課長**

24年度から夏期と冬期に集中対策期間を定め、節電に向けて取り組んでいる。

役場庁舎では、庁舎節電計画を策定して職員間で情報共有を図りながら取り組んでいる。

具体的には、年間通して照明設備や空調設備の使用制限、事務機器の節電、季節に応じて自動ドアの開放、庁舎正面のブラ

**議員**

電気料金の値上げによる自治会の負担増により、本来の自治会活動が果たせなくなるおそれから、経費負担の削減をどのよ

**町長**

自治会、団体で管理している数は411基で、そのうち67基が公営住宅分である。

道路等では町道35基、道道110基、国道81基、防犯灯42基が町内に設置されている。

**議員**

壮瞥町内の街路灯等の設置状況は。



子どもカルタ大会

## 【町政執行の自己評価と今後の方向性】(USM)

**Q** 公約として進めてきた施策と方向性は

**A** 人口減対策や地域振興策を今後も継続・安定させていく



森 太郎

者の利便性の向上を図る等、子育て環境の整備を進めた。

高齢者等の交通弱者対策では、コミュニティタクシーの本格運行を開始し、町民の足として浸透してきている。

壮瞥診療所と調剤薬局の再開は難しいが、全ての町民が通院でコミュニティタクシーを利用することができる。

光入込客数が順調に推移している。

商工では昨年度から特産品開発支援制度を創設し、農商工連携の取り組みや商工会による奥洞爺温泉郷事業の取り組みも進めている。

今後は、事業者や生産者も巻き込んだ農産品の付加価値向上や観光消費の拡大を目指していく。

### 議員

住民協働のまちづくりとして進めてきた効率的行政運営並びに町政懇談会や自治会活動支援の内容と、今後の考え方は。

### 町長

効率的行政運営では、行政課



夢呼ぶ壮瞥（文化祭）

題に対応するため、企画部門の組織体制の見直しと町税徴収業務の強化を図った。

また、住民と行政との距離を縮め、官民一体となったまちづくりを推進するため、町政懇談会を細分化し、自治会単位で開催した。

しかし、自治会支援では住民活動支援担当職員制度の活用が低調だったので、関係者とも協議しながら、利用しやすい制度にしていく。

### 議員

人に優しいまちづくりとして進められた子育て世代から高齢者世代までに対応した施策の内容と今後の方向性は。

### 町長

中学生までの医療費無料化事業の実施や子どもセンター利用

### 議員

産業力向上施策として取り組んだ農業・商工・観光振興対策事業の内容は。

### 町長

担い手対策として次世代の農業者育成支援、所得向上対策として高収益作物振興拡大を目指したハウスや機材購入等の支援、農業基盤強化として鳥獣被害防止対策や老朽化した農業施設の長寿命化計画の策定等も進めた。

しかし、後継者問題が深刻な状態にあり、新規就農支援も含め、地域の課題に取り組める人材育成を進める必要がある。

観光振興では官民協同で取り組んだ誘致活動などにより、観

### 議員

安全で住みやすいまちづくりとして取り組まれた防災対策、定住自立圏の取り組み内容は。

### 町長

職員研修等を通じ職員の災害対応能力の向上や、関係団体と住民が連携した実働訓練の実施、防災備蓄品や防災設備整備を継続的に進めている。

自衛隊や防災関連事業者との防災協定の締結による災害時の協力体制の充実や、災害時の情報伝達多重化の取り組みとして1市3町でコミュニティFM整備等も進めており、定住自立圏を構成する自治体とも連携しながら、安全な地域づくりを進める。

# 委員会レポート



11月4日 総務・経済両常任委員会で  
所管事務調査を実施しました。

## 1 高校アンテナショップ設置状況について

壮警高校では今年度から、これまでの農産物の生産・加工に加え、流通や地域経済も学ぶ「地域農業科」に学科転換したことに併せ、同校敷地内に、学校農場で生産した野菜や実習加工品等を販売する常設のアンテナショップ「めぐみ」を開設しました。

販売学習を通じ、コミュニケーション能力や顧客対応力を高めるなどの人材育成や社会性を高めることを目的としております。

また、今年度、床改修が行われた農産加工実習室の改善状況も調査しました。加工室の床は水分をはじく特殊樹脂貼りつけ処理が施



学校農場で生産した野菜等を販売  
アンテナショップ「めぐみ」

されており、床等の水周りが改善されたことで、加工室全体が明るいイメージとなっております。

加工実習と販売実習の学習環境が充実したことにより、地域産業の担い手育成に果たす役割が、ますます期待されております。

## 2 ジオサイトの現状について

ジオサイトの新山沼展望公園と1977年火山遺構公園（旧三恵病院跡）の現状について調査しました。新山沼展望公園は町道整備に合わせて整備されたもので、昭和新生成の際にできた新山沼の展望と、有珠山噴火活動の火砕流噴火堆積物が積み重なって出来た火口丘（ドンコロ山）の地層を直接見ることが出来ます。

また、火山遺構公園は1977年〜82年の有珠山噴火活動により倒壊した病院施設とその周辺を公園として整備管理しているものです。

## 3 子育て住宅建設予定地について

今年度目玉事業のひとつである子育て住宅建設予定地の現地視察を行いました。星野地区の中学校西側に2棟4戸、小学校西側に1棟2戸の計3棟6戸を建設するもので、3月中の完成予定となっております。

## 4 北大有珠火山観測所視察

北大有珠火山観測所は有珠山及び北海道における火山噴火予知研究の拠点として、1977年に北海道大学理学部の附属施設として発足しましたが、庁舎建設は19

77年8月の有珠山噴火活動開始により遅れ、1978年に町内壮瞥温泉に落成し、噴火予知研究の拠点施設として整備されました。

しかし、2000年3月に再び有珠山が噴火活動を開始したため、2001年3月に現在地の立香ふれあいセンター隣りに移転しております。

この移転を機会に、それまでの火山活動研究分野の主体は札幌キャンパスに移転し、現在は駒ヶ岳、有珠山、樽前山、十勝岳及び雌阿寒岳を対象に研究観測を行う体制となっております。

観測所では、観測所責任者の大島准教授から、近年、全国各地で活発化している火山の噴火予知の問題に触れ、改めて噴火予測の難しさと発災前の事前準備の重要性、災害予防対策・復興計画策定の重要性等について説明を受けました。

## 5 防災備蓄センターの状況について

町内南久保内の防災倉庫に整備保管されている防災備品等の状況を視察しました。

防災備品は平成25年から29年までの5年計画で整備されるもので、25年度の整備では、アルファ化米（非常食）、マイルディシート、簡易間仕切りや段ボール畳、石油ストーブが整備されており、26年度でミネラルウォーターやマジック



防災備蓄センターの災害時の備品状況

クライス（非常食米）、発電機やハロゲンライトや防災マルチルーム等の整備が行われており、災害発生時に有効利用されることとなります。今後も年次計画に基づき継続的に整備が進められます。

## 6 幸内上幸内線の現状について

8月4日から片側交互通行を開始していた幸内上幸内線を視察しました。現場では地すべりの状況を把握するため、伸縮計観測と降雨量観測を行っているが、9月の大雨以後から若干の変位が観測されており、現在も継続しております。冬期間は通行止めとし、融雪期後に現場状況を確認の上、片側通行が再開される予定となっております。

## 7 国道453号線（蟠溪道路）の進捗状況について

国道453号線（蟠溪道路）の改良工事現場を視察しました。蟠溪道路の改良工事は3工区に分かれており総延長5.4kmのうち、今回は北湯沢・蟠溪区間2.65km部分の施工状況を視察しました。

工事は25年度で河川護岸が終了しており、26年度内に構造物が完了、27年度で法面工と土工及び舗装工が発注される予定となっております。

他の区間について、蟠溪市街地区間は事業説明会が終了し、今年度から用地測量を開始して27年度で物件調査等を実施予定となっております。今後も事業費の配分にもよりますが、継続して事業が進められることとなっており、早期の工事完了が望まれます。

# 研修報告

平成26年10月23日、洞爺湖万世閣において、胆振管内町議会議員研修会が開催され、参加してきました。

## 平成27年に「北海道新幹線」新青森～新函館北斗駅開業

森 太郎

今回の研修会では、北海道総合政策部 交通

政策局 新幹線推進室の本間研一氏を講師に招き、青森から札幌まで整備される「北海道新幹

線」の現状についての講演が行われた。

北海道新幹線は新青森～札幌間の延長360<sup>km</sup>を整備するもので、平成17年から新青森と新函館北斗駅間約149<sup>km</sup>が着工しており、平成27年に開業する予定となっている。また、新函館北斗から札幌までの約211<sup>km</sup>については平成24年に着工しているが、同区間の76%がトンネルとなるため、巨額費用がかかるということである。当初の開業時期は平成47年度の予定となっている。しかし、政府与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームが早期完成の申し入れを行い、5年前倒しの平成42年度の開業を目指している。

北海道新幹線にはH5系と呼ばれる車両が使

用されることになっており、既に車両の一部をJR北海道に搬入し、試験走行が行われている。

新幹線開業によって、所要時間の短縮が図られること、鉄道利用客が増加すること等から経済波及効果が大きいと言われており、新函館北斗駅の開業では北海道全体で年間120億円の経済効果、さらに札幌まで延伸した場合、新函館・札幌間の建設工事により約2兆5000億円、札幌開業に伴う純増交流人口及び新幹線利用による消費額により、北海道全体に年間900億円を超える規模の経済波及効果が見込まれている。

札幌延伸による経済効果は札幌市を含む道央圏が最も大きい。他の圏域においても生産の誘発や交流人口の増加による効果が見込まれている。

北海道新幹線時代の幕開けが間近に迫っており、地域の個性や資源を生かした広域観光の推進や地域経済の活性化、道内の交通アクセスの充実などをオール北海道で進めていく必要性と、道内各地域の新幹線開業に向けた官民連携組織による取り組み事例等の説明を受け、講演を終了した。



講師：本間氏



## 工事発注状況

(平成26年8月から11月までの発注分)

( )内は予定価格

### ● 壮瞥温泉団地屋根葺替・外壁塗装工事

13,251,600円(13,662,000円)  
壮建興業(株)

### ● 町有住宅除却工事

13,500,000円(13,942,800円)  
(株)出田建設

### ● 弁景54年泉源ポンプ取替工事

3,736,800円(3,888,000円)  
(有)堀口水道

### ● 幸内地区農業用排水路改修工事

2,408,400円(2,494,800円)  
(株)出田建設

### ● 町道滝之町下立香線舗装改修工事

2,916,000円(2,991,600円)  
道路工業(株)日胆営業所

### ● 弁景57年泉源ポンプ取替工事

5,454,000円(5,745,600円)  
(有)堀口水道

### ● そうべつ情報館駐車場補修工事

1,263,600円(1,296,000円)  
壮建興業(株)

### ● 壮瞥小学校防球ネット補修工事

2,268,000円(2,354,400円)  
壮建興業(株)

### ● 子育て住宅壮小西側建築主体工事

24,732,000円(25,142,400円)  
(株)中山工務店

### ● 子育て住宅壮中西側建築主体工事

48,168,000円(49,669,200円)  
道栄建設(株)

### ● 子育て住宅機械設備工事

21,197,160円(22,312,800円)  
(有)堀口水道

### ● 子育て住宅電気設備工事

8,640,000円(8,931,600円)  
(株)堀口電気商会

### ● 滝之町地区農業集落排水処理施設電気設備据付工事

17,712,000円(18,079,200円)  
西川・堀口経常建設共同企業体

### ● 滝之町地区農業集落排水処理施設機械設備据付工事

3,196,800円(3,337,200円)  
(株)栗林商会

### ● 久保内地区農業集落排水処理施設機械設備据付工事

3,024,000円(3,142,800円)  
(株)栗林商会

### ● 次世代自動車充電インフラ整備工事

5,292,000円(5,355,720円)  
KCCSモバイルエンジニアリング(株)

### ● 子育て住宅壮小西側下水道管路施設整備工事

1,188,000円(1,216,080円)  
壮建興業(株)

### ● 子育て住宅壮小西側給水施設整備工事

1,782,000円(1,825,200円)  
(有)堀口水道

### ● 久保内地区農業集落排水処理施設電気設備工事

46,440,000円(47,444,400円)  
西川・堀口経常建設共同企業体

### ● 建部改良住宅側溝改修工事

3,844,800円(3,974,400円)  
壮建興業(株)

### ● 幸内地区等光ケーブル敷設工事

10,800,000円(11,340,000円)  
東日本電信電話(株)

### ● 町道弁景川右岸線舗装改修工事

1,998,000円(2,073,600円)  
富士建設(株)

### ● 子育て住宅外構整備工事

7,452,000円(7,754,400円)  
道栄建設(株)

### ● 子育て住宅壮中西側下水道管路施設整備工事

1,868,400円(1,950,480円)  
壮建興業(株)

## 3月定例会日程

3月定例会の日程(予定)を次のとおりお知らせいたします。

**3月5日・3月6日・3月13日**

午前10時開会 ※13日は予算審査特別委員会終了後

## 予算審査特別委員会日程

予算審査特別委員会の日程(予定)を次のとおりお知らせいたします。

**3月11日・3月12日・3月13日**

午前10時開会

ぜひ傍聴にお越しください。

商工会青年部

部長 中山 茂樹



町内を盛り上げる商工会青年部（中央：中山部長）

●商工会青年部とは

我々、壮警町商工会青年部は、商工会の内部組織として昭和48年1月に創立し40年の歳月を歩んできました。

部員資格は満40歳以下の商工会員企業の後継者となっており、青年部活動に賛同してくれる賛助部員が数名あり、現在9名で活動しております。

青年部員は将来の後継者の団体です。松原経営指導員による経営に関する勉強会「経営研修会」の開催や北海道商工会青年部連合会主催の後継者育成塾、また、地域のイベント等積極的に参加し、多くの方との交流を通じて将来の企業経営者・地域のリーダーを目指しています。

●梅ライトアップ・雪合戦

町内での活動は、毎年恒例となっている壮警公園の梅の木ライトアップ事業を初め、各イベント・お祭りの出店や協力、クリスマスサンタ代行サービスの実施等を行っています。

また、1月からは壮警町の宝「雪合戦」が始まりますが、全国からお越しになる「雪合戦戦士」の方々を万全の体制でお迎え出来るよう、選手兼スタッフとして日々準備しております。

町外の活動においても、壮警町商工観光課職員の方と、札幌・東京へ行き観光PR活動を行って来ました。

●ジオアイヌ・あんまん・牛まん

観光PRの1つの手段として考えたのが、高級菜豆で日本一の生産量を誇る大福豆を使用した「ジオアイヌ」、第2段で「ジオあんまん」でした。

また、第3段では町内であまり出回ることのなかった壮警町産の黒毛和牛を使用した「ジオ牛まん」を製作しました。

なぜこれらの物を製作したのか。それは、①壮警特産物を使用し、壮警を味わってほしい。②それにより壮警を少しでも知っていたら、壮警の名を広めていきたい（道内でも壮警の名を知らない人が多かったため）③壮警に訪れるきっかけの一つになつてほしいと思つたからです。

壮警を訪れる観光客数は年々減少しています。この地域のことを多くの人に知ってもらうため、イベントブースでの観光PRやホームページ・フェイスブック等のSNSを通して、微力ながらも壮警の情報を発信し続けていきたいと思つています。

●壮警町を盛り上げたい

今後についてですが、部員数の減少から青年部事業、町内外各事業・イベントへの協力が影響が出てまいりました。町内には様々な団体があります。

各団体との連携を密にし、壮警町及び壮警町議会の皆様方にも御支援・御協力を戴きながら今まで以上に壮警町を盛り上げていく活動をしてまいりたいと思つております。

編集後記

昨年未第47回衆議院議員選挙が行われ、大方の予想通り自民党の圧勝に終わった。

突然の年末の選挙で盛り上がりには欠け、戦後最低の投票率を更新し、マスコミは投票率の低さから国民の本当の信を得たとは言えないとしているが、これからの安倍長期政権が予想され、戦後70年を迎え、安全保障やTPPの行方など重要案件に対する対応が注目される。

アベノミクスへの一定の評価を得たとされているが、今後、三本の矢といわれる成長戦略をどのように打ち出すのか、少子高齢化・都市への一極集中や大企業と中小企業の格差・国民の所得格差拡大に対して有効な手は打てるのか。

壮警町にも、過疎や高齢化の大波は押し寄せており、石破大臣を中心とする地方創生の取組に期待したい。

しかし、当町のような極めて小さい自治体がどのようなアイデアや工夫をもって地域活性化を図るのか、国の目を向かせるアピールをどのようにしていくのか。限られた財源の中、金太郎飴の時代は過ぎているのだから。

S・O